

Empowering Breast Cancer, NPO
–Annual Report 2016–

NPO法人
エンパワリング ブレストキャンサー (E-BeC)
2016年度 (第4期) 事業報告書

NPO法人 エンパワリング ブレストキャンサー (E-BeC)
2016年度 (第4期) 事業報告書

【目次】

E-BeCの沿革	3
E-BeCのこれまでの活動	4
E-BeCのミッション	5
E-BeCの組織概要	6
2016年度のE-BeCの活動 (1月1日~12月31日)	
・2016年度の活動のハイライト	7
・2016年度の活動	9
・2016年度におけるメディア紹介の状況	10
E-BeCをご支援くださる皆さま	11
2016年度 (第4期) 決算報告書 (2016年1月1日~12月31日)	12
2017年度 (第5期) 活動計画 (2017年1月1日~12月31日)	16
2017年度 (第5期) 活動予算書 (2017年1月1日~12月31日)	17

E-BeC の沿革

2010年11月 E-BeC の母体となる「STP プロジェクト」（真水美佳、片野佐保、川島直子による異業種交流ワーキングチーム）で写真集『いのちの乳房』（撮影：荒木経惟）を発行。

2012年7月 「エンパワリング ブレストキャンサー（E-BeC）」を設立し活動を開始。

2013年1月25日 東京都より特定非営利活動法人（NPO）の認証を取得。

E-BeC のこれまでの活動

2013年9月8日	第1回「乳房再建全国キャラバン」を札幌市で開催。
10月16日~17日	第2回「乳房再建全国キャラバン」を浦添市・那覇市で開催。
2014年4月1日	「乳房再建手術」についてわかりやすく解説した『乳房再建 Hand Book』を企画・制作。
4月7日	2013年度版『乳房再建に関するアンケート調査』結果報告書を公表。
5月31日~6月1日	第3回「乳房再建全国キャラバン」を松本市で開催。
9月27日	第4回「乳房再建全国キャラバン」を静岡市で開催
11月16日	第1回「E-BEC 特別セミナー」を東京で開催。
2015年4月18日	第5回「乳房再建全国キャラバン」を京都市で開催。
4月19日	第6回「乳房再建全国キャラバン」を大阪市で開催。
6月30日	2014年度版『乳房再建に関するアンケート調査』結果報告書を公表。
10月18日	第7回「乳房再建全国キャラバン」を金沢市で開催。
2016年3月27日	第2回「E-BEC 特別セミナー」を東京で開催。
4月18日	2015年度版『乳房再建に関するアンケート調査』結果報告書を公表。
7月24日	第8回「乳房再建全国キャラバン」を福岡市で開催。
11月12日	第9回「乳房再建全国キャラバン」を名古屋市で開催。

E-BeC のミッション

「乳房再建手術」への正しい理解の普及と、患者さんのQOL向上をめざして

現在、日本人女性のおよそ11人に1人が乳がんにかかり、その数は年々増加しています。乳がんは、早期発見・治療ができれば比較的予後のよいがんですが、手術で患部を摘出することで生命は助かっても、胸の形は大きく変形し、患者さんたちには大きな精神的苦痛が残ります。パートナーとの関係に苦しんだり、心の病気を患ったりする方も決して少なくありません。

「乳房再建（にゅうぼうさいけん）手術」は、手術によって損なわれた乳房の形を取り戻すことを目的とした形成外科分野の手術です。これにより乳がん患者さんたちは、女性としての自信を取り戻し、再び前向きに生きていくことができるだけでなく、身体バランスの回復、腰痛・肩こり等の症状の改善などを得ることができます。その意味で「乳房再建手術」には、患者さんたちの“生活の質（Quality of Life=QOL）”を高める大きな意義があるといえます。

NPO法人E-BeCは、乳がんを宣告され混乱のまっただなかにいる人や、乳房をなくした喪失感にとらわれている人に「乳房再建手術」について正しく知ってもらい、希望と自信を持って生きていくきっかけを提供することをめざして活動してまいりました。

「乳房再建手術」をめぐる環境は急速に変化しており、2012年3月には乳腺外科医と形成外科医が一堂に会してよりよい乳房再建手術の普及をめざす「日本乳房オンコプラステックサージャリー学会」が誕生。また2013年7月から2014年1月にかけて、シリコンインプラントを用いた乳房再建手術が保険適用対象となり、患者さんたちの経済的負担が大きく軽減されました。こうした流れのなかで、再建手術を手がける医師や医療機関が全国的に増加し、さらには従来にはない新しい手術方式や技術の導入が進むなど、乳房再建を考える患者さんにとってはかつてないほど充実した環境が整いつつあるということが出来ます。

メディアやインターネットを通じて提供される情報も飛躍的に増大しており、乳がん患者さんが乳房再建手術について知る機会は大きく広がっています。しかしその一方で、再建手術にはどのような利点とリスクがあるのか、自分にはどのような手術方法が合っているのかなどについて、氾濫する情報をうまく整理できずにいる患者さんたちは決して少なくありません。また医療機関の集中する大都市部と地方都市における情報の質と量の格差も縮まっているとはいえないのが実情です。

NPO法人E-BeCのミッションは、このような時代の変化を正しく見極めながら、いま患者さんたちが最も必要とする情報を正確かつ適切に広く提供していくことによって「乳房再建手術」への正しい理解を広げ、患者さんたちのQOLの向上に貢献していくことにあります。私たちは、年間およそ7万3000人もの方が乳がんにかかっている現代の日本社会において、一人でも多くの女性たちのお役に立ていけるよう今後も活動を続けてまいります。

E-BeC の組織概要

E-BeCは、広報・PRや編集・制作分野で長い経験を持つメンバーが主体となって設立したNPOです。理事には医学博士やバイオ分野の研究者、看護師、薬剤師、統計学や社会学の専門家などが就任しています。

名 称：特定非営利活動法人 エンパワリング ブレストキャンサー/E-BeC
Empowering Breast Cancer, NPO/E-BeC

理 事 長：真水 美佳

所 在 地：〒152-0031 東京都目黒区中根2-4-9

設立目的：「乳房再建手術」への正しい理解と患者さんのQOL向上をめざして」という目標をかかげ、「乳房再建手術」に関する正確な情報を広く提供することを主軸に活動しています。

主な活動：

1. がん関連諸団体、医療機関、企業との情報交換やネットワークの構築
2. ウェブサイトや出版物等による、乳がんおよび乳房再建に関する医療の根拠に基づいた情報提供活動
3. 地域や学校、医療機関、企業等での講演会やシンポジウム、イベント等の開催を通じた教育活動

役員および理事：

理 事 長 真水 美佳（NPO法人キャンサーネットジャパン認定 乳がん体験者コーディネーター）

副理事長 片野 佐保（フリーランスライター）

理 事 植田美津恵（医学博士・医学ジャーナリスト、首都医校(東京)教授）

理 事 岡野 恵子（横浜市立大学URA推進室特任教授（URA））

理 事 河野 早苗（株アルボ北千束薬局管理薬剤師）

理 事 香川 則子（明治大学 バイオリソース国際研究インスティテュート研究員・講師、プリンセスバンク代表）

理 事 西 出 薫（聖マリアンナ医科大学横浜西病院 看護副部長・褥瘡管理者）

理 事 藤 井 恵

理 事 山名 敏子（山名リンパケア研究所代表）

監 事 アマン 礼子（社会科学博士、中医学栄養士）

2016年度のE-BeCの活動（1月1日～12月31日）

◆2016年度（第4期）の活動のハイライト

1. 「乳房再建手術」に関する情報が少ない地方都市を訪ねる『乳房再建全国キャラバン』を福岡市、名古屋市において開催しました。名古屋で開催したキャラバンでは、本邦初となる3Dシミュレーションカメラを入れ、参加者の方が乳房再建シミュレーションを体験できるコーナーを設け好評を博しました。また、第2回目となるE-BeC特別セミナーを東京・銀座で開催しました。いずれも定員を上回る参加者で再建に対する関心の高さがうかがわれました。

福岡市



東京都



名古屋市



2. 2016年度中に実施した『乳房再建に関するアンケート調査』の結果をとりまとめ報告書を公表。昨年に引き続き第4回日本乳房オンコプラスチックサージャリー学会において報告を行いました。
3. E-BeC公式ウェブサイトを通じて、乳房再建手術に関する新しい情報の提供、医師や手術経験者のインタビュー記事等の一層の充実を図りました。

4. 企業や大学、米国の患者会などからの招聘に応じ、乳がんや乳房再建手術に関する講演を行いました。

第一生命保険株式会社



千葉商科大学



米国患者会SHERE日本語プログラム



◆2016年度（第4期）の活動

1月14日	千葉商科大学人間社会学部で乳がんとソーシャルビジネスとしてのNPOについて理事長が講演。
3月27日	「第2回E-BeC特別セミナーin東京・銀座」開催（於：時事通信ホール、講師：医療法人社団プレストサージャリークリニック 岩平佳子医師、横浜市立大学附属市民総合医療センター形成外科 佐武利彦医師 参加者：183名）
4月18日	『乳房再建に関するアンケート調査』結果報告書2015年版を公表。
4月22日	米国の乳がん患者会SHARE日本語プログラムのフォーラムで理事長がゲスト講師を務める。 （於：ニューヨーク）
7月24日	「第8回乳房再建全国キャラバンin福岡」開催（於：イーザイ(株)福岡コミュニケーションオフィス、講師：久留米総合病院院長 田中眞紀医師 医療法人矢永クリニック 矢永博子医師。参加者：124名）
8月31日	第一生命保険(株)池袋総合支社の社員研修で理事長が講演。
10月6日	「日本乳房オンコプラシティックサージャリー学会」で、2015年度の『乳房再建に関するアンケート調査』を植田理事が報告。
11月12日	「第9回乳房再建全国キャラバンin名古屋」開催（於：ウインクあいち、講師：三重大学乳腺外科 小川朋子医師 木沢記念病院形成外科 高木美香子医師。参加者：91名）
1月～12月	乳房再建を手がける形成外科医、乳房再建経験者のインタビューをウェブサイト随時掲載。

◆2016年度（第4期）におけるメディア紹介の状況

●新聞●

「西日本新聞」（「乳房再建キャラバン in 福岡」の告知）	6月18日
「西日本新聞」（「乳房再建キャラバン in 福岡」講師インタビュー）	7月9日
「九州医事新報」（「乳房再建キャラバン in 福岡」の様）	9月20日
「中日新聞」（「乳房再建キャラバン in 名古屋」の告知）	11月8日

●雑誌●

「がんサポート」（「第2回E-BeC特別セミナーin東京/銀座」の様）	5月16日
「週刊女性」理事長インタビュー	6月21日
「美的11月号」E-BeC活動紹介	9月23日

●ウェブ●

「サイゾーウーマン」（理事長インタビュー）	7月14日
-----------------------	-------

E-BeC をご支援くださる皆さま

NPO法人であるE-BeCの活動は、私どものミッションにご賛同くださる企業・団体ならびに個人からのご寄付、および事業収益をもって行っています。下記に、2016年度におきましてNPO法人E-BeCを支えてくださいました企業・団体名を掲載させていただきますとともに、日ごろのご支援に深く感謝申し上げます。

《サポーター》

- ・アラガン・ジャパン株式会社
- ・朝日生命保険相互会社
- ・サノフィ・ジャパングループ
- ・イリッチ ヴラディミル様
- ・その他多くの個人の皆さま

《助成金》

- ・公益財団法人正力厚生会

《事業協力》 50音順

- ・株式会社アークライフ
- ・株式会社アクアビジョン
- ・株式会社インテグラル
- ・エーザイ株式会社
- ・株式会社カミツレ研究所
- ・グンゼ株式会社
- ・越屋メディカルケア株式会社
- ・ザイコア・インターナショナル・インク
- ・株式会社資生堂
- ・株式会社ジャンパール
- ・常盤薬品工業株式会社
- ・ヒロコサイエンス
- ・プリンセスバンク株式会社
- ・株式会社マエダモールド
- ・メトラス株式会社
- ・QOL総合研究所

2016年度 決算報告書 2016年1月1日～12月31日

法人名： 特定非営利活動法人エンパワリングブレストキャンサー

貸借対照表

2016年12月31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	2,892,931		
流動資産合計		2,892,931	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,892,931
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		2,202,201	
当期正味財産増減額		690,730	
正味財産合計			2,892,931
負債及び正味財産合計			2,892,931

法人名： 特定非営利活動法人エンパワリング ブレストキャンサー

活動計算書

2016年 1月 1日 ~ 2016年 12月 31日 まで

(単位：円)

科 目	金 額	
I 経常収益		
1. 受取寄附金		1,565,177
2. 受取助成金		500,000
3. 事業収益		960,500
4. その他収益		
受取利息		198
経常収益計		3,025,875
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
雑給	285,000	
	285,000	
(2) その他経費		
旅費交通費	628,192	
業務委託費	213,300	
福利厚生費	57,100	
会議費	100,002	
交際費	88,733	
通信運搬費	71,138	
消耗品費	4,602	
賃借料	5,124	
謝金	125,000	
支払手数料	2,916	
新聞図書費	296	
印刷製本費	70,554	
広告宣伝費	111,028	
会場費	488,870	
雑費	23,836	
その他経費計	1,990,691	
事業費計		2,275,691
2. 管理費		
その他経費		
消耗品費	24,346	
研修費	35,000	
支払手数料	108	
その他経費計	59,454	
管理費計		59,454
経常費用計		2,335,145
当期正味財産増減額		690,730
前期繰越正味財産額		2,202,201
次期繰越正味財産額		2,892,931

財務諸表の注記

1. 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会）によっています。

2. 用途等が制約された寄付等の内訳

用途等が制約された寄付等の内訳は以下の通りです。

内容	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
乳房再建全国キャラバンin福岡・名古屋	0	600,000	600,000	0	
E-BeC特別セミナー-in東京・銀座	0	20,000	20,000	0	
合計	0	620,000	620,000	0	

法人名： 特定非営利活動法人エンパワリング ブレストキャンサー

財産目録

2016年 12月 31日現在

(単位：円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手許現金	4,991		
みずほ銀行	2,887,940		
流動資産合計		2,892,931	
2. 固定資産			
固定資産合計		0	
資産合計			2,892,931
II 負債の部			
1. 流動負債			
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			2,892,931

2017年度 活動計画 2017年1月1日～12月31日

NPO法人E-BeCは、第5期（2017年1月1日～12月31日）においても引き続き「乳房再建手術」の社会的な認知と正しい理解をひろげること、乳がん患者さんのQOLの向上をめざして、次のような活動を推進していきます。

1. ウェブサイトやFacebookページを通じた「乳房再建手術」に関する情報の発信
2. 「乳房再建」に関するセミナーの開催
 - 2月18日 「第10回 乳房再建全国キャラバン in 広島」
 - 6月4日 「第3回 E-BeC特別セミナー in 東京・銀座」
 - 11月頃 「第11回 乳房再建全国キャラバン in 仙台」
3. 「乳房再建手術」に関するアンケート調査の実施および学会での報告
4. 『乳房再建ハンドブック』の配布および派生的な制作物の企画・制作
5. 大学・企業などにおける乳がん講演会の実施

2017年度 活動予算書 2017年1月1日～12月31日

2017年度活動予算書
2017年1月1日～2017年12月31日まで

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I 経常収益		
1 受取寄付金		1,500,000
2 受取助成金		1,000,000
3 事業収益		1,500,000
4 その他収益		
受取利息		198
経常収益計		4,000,198
II 経常費用		
1 事業費		
(1)人件費		
支払報酬	1,200,000	
雑給	300,000	
人件費計	1,500,000	
(2)その他経費		
旅費交通費	500,000	
業務委託費	220,000	
福利厚生費	60,000	
会議費	100,000	
交際費	100,000	
通信運搬費	100,000	
謝金	120,000	
消耗品費	5,000	
支払手数料	5,000	
新聞図書費	5,000	
印刷製本費	100,000	
研修費	50,000	
広告宣伝費	300,000	
会場費	600,000	
雑費	30,000	
その他経費計	2,295,000	
事業費計		3,795,000
2 管理費		
(1)人件費		
臨時雇用賃金	0	
人件費計	0	
(2)その他経費		
消耗品費	20,000	
雑費	5,000	
その他経費計	25,000	
管理費計		25,000
経常費用計		3,820,000
次期繰越正味財産額		180,198



《E-BeCの詳細について》

- ・ウェブサイト : www.e-bec.com
- ・Facebook : www.facebook.com/EmpoweringBreastCancer

《お問い合わせ先》

- ・Email : info@e-bec.com